



# 野々市市文化協会 だより

第 25 号

発行人  
野々市市文化協会会長  
内村 栄一  
事務所  
野々市市教育委員会文化振興課内  
野々市市三納一丁目1番地  
TEL (076) 227-6121



野々市市文化協会  
会 長 内村 栄一

いあいさつ

成夏を迎え、皆様方におかれましてはいかががお過ごしでしょうか。  
昨年(2012年)の11月11日に、私たちの愛する「野々市町」は、新しく「野々市市」として誕生いたしました。これを記念し、今年の椿まつりは「新都市のはばたく未来 椿の郷」をテーマに、心も新たに盛大に開催させていただきます。

今年(2013年)は春先の寒冷的な気候のため、例年通り椿の花を展示できるかどうか心配されましたが、当日の会場では予想を上回るたくさんの可憐な花が咲き誇り、ご来場いただいた皆様のお目を楽しませてくれました。椿を題材とした作品展やジュニア絵画展でも、例年よりも遙かに多くのご出展をいただき、会場を盛り上げていただきました。

また、2日間を通して開催した椿オリジナルステージでは、市内の中学校から大学までの吹奏楽部の皆さんにご出演いただくなど、たくさんの方の音楽・芸能を愛する皆様にご協力をいただき、成功裏に終わることができました。ここに関係各位に改めて心から厚く御礼を申し上げます。有難うございました。

野々市市文化協会も、今年(2013年)は音楽文化協会の傘下に新たに二団体が加盟され、会員数一〇四二名を抱えることとなりました。私といたしましては、非常に心強く思っており、今後ともそれぞれの団体が、それぞれの道で更なる研鑽を積み、野々市市の芸術文化の更なる振興にお力添えをいただけるものと確信しております。

最後に、各団体並びに関係各位が益々ご健勝で、市民の皆様のご理解とご支援のもと一層活発な活動を推進しご発展されますとともに、まちづくりにご貢献されますことを祈念申し上げ、いあいさつとさせていただきます。



椿オリジナルステージ



にぎわいを見せる展示会場



椿まつりシンボルモニュメント

加盟団体一覧	1	野々市市じょんから節保存会	久保 昇	昭和35年	72名	10	読書会連絡協議会	魚住 慧子	昭和61年	28名
	2	菊花協好会	中川 修	36年	22名	11	社交ダンス愛好会	中村 三明	61年	35名
	3	椿愛好会	宮崎 昭男	49年	50名	12	民謡協好会	山口 正昭	平成元年	81名
	4	美術文化協好会	村井 良樹	52年	79名	13	俳句協好会	小林 清	3年	41名
	5	音楽文化協好会	朝倉 喜裕	52年	210名	14	茶道協好会	安田 光男	5年	95名
	6	華道協好会	西保 淳甫	53年	70名	15	短歌協好会	香城 清子	7年	21名
	7	盆栽愛好会	山科 哲次	54年	34名	16	能楽愛好会	地崎 弘吉	16年	23名
	8	囲碁協好会	西永 正雄	57年	79名					
	9	将棋協好会	飴谷久太郎	58年	102名					
							計			

# 加盟団通信

## じよんから節保存会

「じよんから」といえば野々市がすぐ頭に浮かぶほど有名な同市の伝統芸能である「野々市じよんからまつり」。

会場内ステージにおいて、最後までお囃子をつけ、踊りの輪を盛り上げています。まつりの前には各町内会、学校、企業又は商店街に講習会や宣伝活動にいらして下さいます。

小中学生対象の「じよんからKIDS」も結成以来7年を過ぎました。どしどし和楽器と触れ合うチャンスでもありますので、入会してみませんか。

又、この機会に専門的に踊りや囃子など習得してみたい方を随時募集しております。

保存会事務局の(市役所内)  
小川 227・6037  
又は栗248・1089  
まで。



## 音楽文化協会

昨年の2011年11月11日に野々市町が市に移行し、未来の発展に想いを込め変容を目指す。如く音楽文化協会も町音文協から市音文協へと変わりました。新たなグループも加わり、そのエネルギーを発進力に加えて本市の文化活動推進にさらに寄与して参ります。

たいと考えています。種々のジャンルを越えた音楽愛好者が集い、加盟団体数は10、構成メンバーは約210人です。マナビイフェスタ、椿まつりの音楽祭を中心に活動を展開していきます。



## 華道協会

私達、華道協会は7流派16社中で流派の垣根を越えて仲良く活動しています。昨年は、第26回花展を野々市文化会館ホールで開催し、たくさんの方々に見ていただき盛会で終えることができました。今年6月30日に会員の親睦を深め美意識の向上で研修会を予定しています。富山県水墨画美術館、高岡市美術館、国宝瑞龍寺などの見学です。市民の方々にきれいな花を見ていただければ心がいやされるようにと市の行事にも積極的に参加させていた参らせています。



## 菊花協会

恒例の菊苗分譲会を五月十三日に、中央公民館ロビーで開催しました。ペテラン会員が育てた厚物管物を取り交ぜた約二〇〇本の苗ポットに、開場と同時に会員と一般会員が多数駆け寄られる光景は例年以上であり、応待する事務局を一時慌てさせるものでした。

又、菊の育て方に関する質問も熱心な方が多くペテラン会員が懇切にお応えしました。菊作りの方の輪が少し広がっていくのを感じた一日でした。



## 盆栽愛好会

お仲間募集中心！  
盆栽好きの仲間たちが集まり定期的に、植替え・枝の剪定方法・肥培管理などについて、講師を招いての研修会や盆栽、山野草などを持寄つての交換会を開催しています。(興味のあつた方の参加可能) 交換会には会員が丹精込めて育てた盆栽、山野草などを安く、競売方式で求めることが出来ます。また、年3回の展示会には会場設営から作品展示と会員みんなの楽しい行事となっています。

さらに、年1回県内外への親睦旅行も実施しています。皆で楽しく盆栽を育てながら腕前向上を目指しています。お仲間を募集しています。ご入会をお待ち申し上げます。入会金・千円、年会費・3千円



## 椿愛好会

「市花木の保存、普及へ」  
市花木「椿」の制定とともに歩む本会は、椿を通して「花と緑のまちづくり」に取り組んで三十八周年を迎えました。個性ある美しさに愛着し、ひたすら育て市民対象に挿し木講習会等を開催し普及に努めています。

椿の語源は、厚葉木、艶葉木、強葉木と言われていますように、その深い緑色や艶やかな光沢に魅力を感じさせてくれます。何時でも人々の心を和ませてくれる椿を通して「愛と和」のまちづくり

に新規の会員を募っています。

石田 246  
3862



## 囲碁協会

この5月から中央児童館へ、月2回囲碁出前講座を始めました。椿荘で楽しそうな対局ぶりを児童にもと、池田館長の肝入りで実現。9路盤を囲んでいます。

囲碁は、幼くして覚えた者勝ち、上達が早く、考える力がつくね。80年は続ければね。

例会は、中央公民館で毎週土曜の晩と日曜の午後、年々千円で対局を楽しんでいます。まずは、顔を出してくださいね。

1月新春大会、3月椿まつり、10月タイトル戦を行っています。



## 美術文化協会

本年は、第1回野々市市美術展が開催され、10月には第1回野々市市美術協会展を予定しております。また、野々市市の誕生にあたり、更なる美術振興を願って活動の幅を広げています。「講演会」、小学校への「出前講座(サマースクール)、カメラリア(市情報文化振興財団)と連携しての「アートワークショップ」を開催します。6部門(日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真)の垣根を越えて、心新たに活動してまいります。



### 将棋協会

野々市将棋協会は今年5月現在102名の会員で運営しています。毎週木曜日の夜7時から中央公民館3階で「順位戦」が行われており、現在は第171期が進行中です。A級、B級、C級に分かれて戦われ、B級、C級の上位5名が昇級し、A級B級の下部5名が降級となります。

また、秋に開かれる「県下野々市将棋大会」は、今年は第25回となり、フオルテを会場として9月2日に開催予定です。多くの将棋愛好者の参加をお待ちしています。



### 俳句協会

**自然との親しみを！！**

季節の移ろいの豊かなわが国では自然に触れての感動を十七文字で表現する俳句が何処でも盛んです。当協会も新年句会、じよんからまつり俳句大会、椿まつりやマナビイフェスタの俳句展示、そして初夏吟行を行っており、同好の方のご参加を得て輪を広げたいと願っています。

今年の吟行は能美市の狭野神社や青葉の和田山古墳を三十二名が参加し多くの秀句の中から南邦夫さんの「古墳山 守りし村や 田水沸く」が会長杯を受賞しました。



### 読書会

**知る楽しみを！**  
忙しい現代だからこそ、じっくり本に向き合いませんか。知る楽しみが湧き出てきます。三グループが日時を変えて読書会を開き感想を述べ合っています。また、

書会をしたり、石川を描いた舞台を訪ねる文学散歩も行っています。マナビイフェスタ、椿まつりでは毎年、魅力ある講師による公開講演会を開催し、多くの市民の参加を頂いております。本に関心のある方、会員一同、お待ちしております。



### 茶道協会

会員数は九十五名です。事業は、三月の「椿まつり」、十一月の「マナビイフェスタ」などで、市民の皆様にもてなしの茶会をしております。協会員は、稽古を重ねながらその経験を活かし、茶の湯の作法に不馴れな方々にも親切に対応ができるよう心がけ、多くの方々と一盤を楽しく行けるよう努力していきます。

また、市制になって初めての「椿まつり」一日間は、盛況のうちに終わりましたことを厚くお礼申し上げます。



### 社交ダンス愛好会

ダンスは身体の健康増進や、いつでも若々しい精神を維持することに大変役立つと思います。毎週火曜日、野々市市中央公民館でプロの金子先生ご夫妻の楽しい御指導をいただいています。初級 午後7時30分から 中級 午後8時40分から また、来る11月3日(土) 野々市

市中央公民館でマナビイフェスタチャーターパーティーを開催します。皆様のご来場をお待ちしています。なお、随時会員募集をしています。初めての方も経験のある方も歓迎いたします。連絡先 野々市市矢作3丁目 中村まで(076) 248-4133



### 短歌協会

今年度のバス研修は白山市白峰で行われ、白山本地堂、白山工房に吟行を実施、一行は町並を散策、白山本地堂を訪れ白山本地堂を拝観し鹿仏殿積についで説明を聞きました。明治元年の神仏分離令に依り、山頂の御仏は悉く下山を余儀なくされる時代を迎え、当時の林西寺住職可能性法師は、この現状に対

し鹿仏殿の騒然としたなか、ひとり仏像を拝受されました。安置されてある八体の仏像の中で、秦澄大師自作と伝えられる上半身の仏像は残念ながらも其の御相好は白山千古の歴史を私達に語りかけているかのように思われました。



### 民謡協会

発表会・民謡まつりを八月二十六日(日)にフオルテ大ホールで開催いたします。プロの唄を聞くより、素人である私たちの唄が数倍面白がると思います。是非多数ご来場頂きますようお願いいたします。

趣味に年齢は関係ありません。弾きたい、唄きたい、叩きたい、舞いたい、唄いたい方は各地区公民館あるいは市役所教育委員会文化振興課文化協会担当まで問い合わせ願います。



### 謡楽愛好会

文化協会に加盟承認を頂き八年が経過いたしました。その間、協会の活動を通し沢山の人が文化継承のため努力をしておられる様子を拝見致しました。そんな中、本年は、新会長の下に新たな方向性を模索する年に行き

たいと思っております。会員相互の交流を深め能楽という伝統文化の継承の一翼を担って活動を続けて参ります。又、お目出たい席への出前も行いますので、お気軽に御一報下さい。



# 野々市市文化協会表彰

文化活動の功勞功績をたたえる



●平成二十三年度文化協会表彰贈呈式が十一月三日（文化の日）野々市町情報交流館カメリアにて挙行され、次の十氏に表彰状とトロフィーを贈り、それぞれの功績をたたえました。（敬称略）

- 〔文化功勞賞〕
  - 南 憲志（追彰）菊花協会会長として会の育成・運営に多大な貢献
  - 北川 和江 菊花協会員として会の発展と展覧会の継続開催に多大な貢献
- 〔文化振興賞〕
  - 又多 好子 美術文化協会役員として会の発展と文化振興に多大な貢献
  - 橋本 洋子 音楽文化協会役員として会の発展と地域音楽活動に多大な貢献
  - 後藤 映芳 華道協会役員として会の発展と後進の指導に多大な貢献
- 〔文化奨励賞〕
  - 中島 治人 美術文化協会役員として会の発展・運営に多大な貢献
  - 中山千恵子 美術文化協会員として第八十五回国展において新人賞を受賞
  - 杉山 やまも 理事役員として会が発展に奔走され、会の運営と後進の育成に多大な貢献
  - 長澤 紀子 民謡協会役員として会の発展・運営に多大な貢献
  - 坂尻 年子 民謡協会役員として会の発展・運営に多大な貢献

## わが協会にこの人あり ☆加盟団体を支え活躍中の方や、「期待の星」の方を紹介するコーナーです。



音楽文化協会  
東谷 英生さん

ある石川フィルハーモニックウインズ（I.P.W.）、彼らの第13回定期演奏会で「野々市じよんから節」の吹奏楽アレンジが披露されました。その編曲を行ったのが、東谷さんです。野々市市制施行を記念したこの演奏会で「我々だからこそできるお祝いを」との思いで、この編曲に取り組みました。完成した楽譜は、野々市の伝統を新しい文化の形で継承してもらえよう、市内の中学高校の吹奏楽部にも寄贈され、村上教育長からは感謝状も頂戴致しました。

また、I.P.W.は、1月に公演された劇「トランプの国」において、劇団nonoと共演、劇中の音楽を生演奏で演出し、大変好評を博しました。

このように、地域文化の新しい形を探索し、更なる発展に貢献する、東谷さん、I.P.W.、そして音楽文化協会の今後の活動にますます期待が高まります。



美術文化協会  
田嶋 秀之さん

加賀友禪作家として日展・現代工芸美術展を中心に活動されている田嶋秀之さん（新庄5丁目）。2000年に加賀友禪作家として独立後、日展5回入選、石川県現代美術展北国賞3回受賞、金沢市工芸展で最高賞を受賞。本年、第51回日本現代工芸美術展現代工芸賞受賞により現代工芸美術家協会本会員に推挙されるなど、輝かしい受賞歴を持たれて野々市市美術文化協会でも最も若し理事として活躍されています。

また、宮内庁に皇太子様石川県行啓記念加賀友禪アルバムを石川県より献上されたり、2010米アカデミー賞にて、加賀友禪巾着のデザイン、制作を手掛けられたり、最新の高校国語教科書「現代文B」の表紙デザインに採用が決定されるなど、今後ますますの活躍が期待されています。

平成24年度 野々市市文化協会役員					
職名	氏名	所属団体	職名	氏名	所属団体
顧問	粟 貴章	野々市市長	常任理事	中村 三朗	民謡協会
	北村 成人	野々市市議会議長		小林 清	俳句協会
	吉田 修	石川県議会議員		安田 光男	茶道協会
	徳野 光春	石川県議会議員		香城 清子	短歌協会
参与	村上 維喜	野々市市教育長	理事	村上 慎市	能楽愛好会
	帆刈 宏典	前文化協会会長		森田外代美	じよんから節保存会
	奥村誠一路	前文化協会副会長		川岸 忠次	菊花協会
会長	内村 栄一		山田 利江	椿愛好会	
	山口 正昭		中村 健治	美術文化協会	
副会長	又多 好子		山本 貴志	音楽文化協会	
	又岩 鉄一		松本 豊紀	華道協会	
理事長	柳田 正久		櫻田 幸治	盆栽愛好会	
	土屋 幸栄		西永 正雄	囲碁協会	
常任理事	朝倉 忠雄	じよんから節保存会	窪田 弘	将棋協会	
	堀江 繁樹	菊花協会	埴生登喜子	読書会連絡協議会(兼務)	
	宮崎 昭男	椿愛好会	竹森 公勝	社交ダンス愛好会(兼務)	
	岩脇 鉄一	美術文化協会(兼務)	吉倉三喜男	民謡協会	
	丸山 順孝	音楽文化協会	坂井 菅子	俳句協会	
	西保 淳甫	華道協会	酒井喜和江	茶道協会	
	山科 哲次	盆栽愛好会	中西菜名子	短歌協会	
	源野 辰一	囲碁協会	高木 由次	能楽愛好会	
	西本 正明	将棋協会	埴生登喜子	読書会連絡協議会	
	魚住 慧子	読書会連絡協議会	竹森 公勝	社交ダンス愛好会	
	中村 三明	社交ダンス愛好会	横山 貴広		
			金子 祐佳		

平成24年度 主な事業計画		
月日	事業名	場所
7月9日 ～16日	野々市市美術展後援	カメラア
7月28日 ・29日	野々市じよんからまつり協賛	フォルテ周辺
8月1日	文化協会だより 25号発刊	市内全戸配布
9月27日	視察研修会	彦根方面
10月20日 ～11月5日	のいちマナビィ フェスタ2012協賛	中央公民館 カメラア
11月3日	文化協会表彰贈呈式	カメラア
11月24日 ・25日	ビッグアップルインのいち2012協賛	フォルテ
平成25年 1月上旬	新年懇親パーティー	フォルテ
3月16日 ・17日	花と緑ののいち 椿まつり2013	フォルテ 教育センター

永らく文化協会役員を務められた山谷光輝様（社交ダンス愛好会）におかれましては、去る6月19日にご逝去されました。ここに謹んでお悔やみを申し上げますとともに心からご冥福をお祈りいたします。